

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年5月15日 NO.13

平成25年5月14日

私たち
国立七小ノビル探検隊



オー君 「え！国立七小ノビル探検隊（たんけんたい）？何ですか、それは。」

花ちゃん 「きのうの昼休みに、校長先生と国立七小の子ども達でノビルをさがしに、裏庭（うらにわ）に行ったそうです。」

モンタ博士 「1年生の子ども達もたくさん来てくれて、とてもうれしかったと、校長先生は言っていたよ。」

オー君 「おいらも行きたかったな。残念（ざんねん）だったな。」

花ちゃん 「はじめのうちは、なかなか見つからなかったそうよ。それで、キビキリギリスというバッタを見つけた子もいたそうよ。」

オー君 「クビキリギスともいうんだ。残念だったな。おいらゲットしたかったな。」

花ちゃん 「そのうち、一人の子がノビルを見つけると、次から次へと見つかったそうよ。」

モンタ博士 「校長先生のお話では、かなりたくさん見つけたそうだ。みんな手にもって、にこにこしていたそうだよ。」

ヤッター!!!
ノビルをゲット
できました。

見てください。
ノビルを採ることが
できました!



ぼくもほしいな!

いいな。私もほしいわ!



ヤッター!!!
こんなにたくさん
ゲットできました。

花ちゃん 「ノビルは見るだけでなく、においをかげば、すぐにわかるわね。」

オー君 「五感を活用（かつよう）して観察することが大切なんですね。

モンタ博士!」

モンタ博士「その通りだね。それにしても、裏庭にはいろいろな種類の草や木がいっぱいで、とても楽しいところだね。モンタ博士もお気に入りなんだ。」

オー君 「モンタ博士、いろいろな草や木があるということは、虫もいろいろといるということですね。」

モンタ博士「そうだよ。きのうもみんながノビルをさがしている時に、アゲハチョウがひらひらと飛んでいたみたいだね。」

花ちゃん 「なんだか、とってもわくわくドキドキしますね。また、みんなで行きたいですね。その時には、いろいろな虫も発見しましょう。ねえ!オー君。」

モンタ博士からのお願い（農園の名前と農園の看板について）

いつも「国立てくてく」を読んでいただきありがとうございます。さて、全校児童で取り組んでいるサツマイモ・トウモロコシ・トマト・キュウリの野菜畑ですが、農園の名前がいまのところありません。そこで、みなさんからすてきな名前を募集したいと思います。あんな名前、こんな名前、楽しいネーミングをお待ちしております。また、看板作成も考えております。我こそはとお考えの方は、A4程度の大きさにラフスケッチで結構ですので、ご提出していただけるととても嬉しいです。提出の期日は、来週末の24日（金）までとさせていただきます。校長室前の箱に入れて下さい。よろしくお願ひします。

.....き.....り.....と.....り.....

児童氏名 年 組 名前 ()

農園の名前 ()